

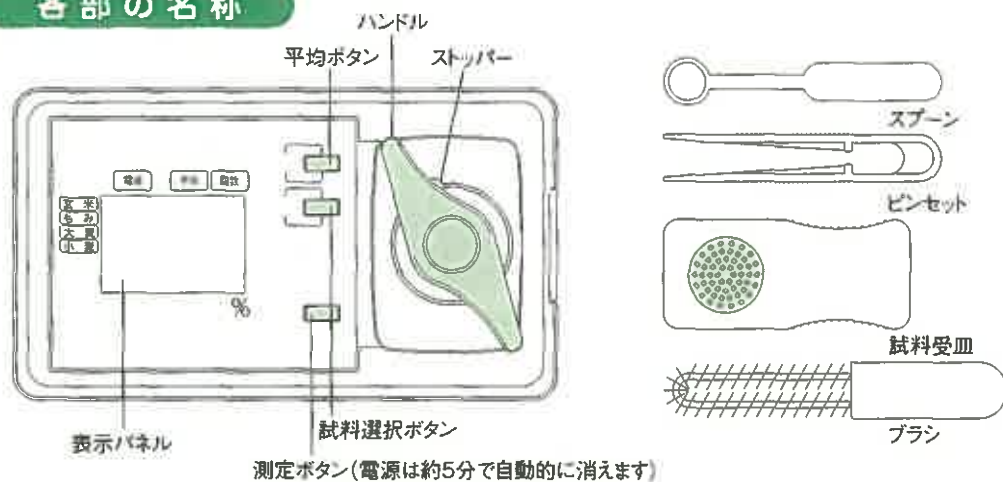
取扱説明書 ——— ご使用前に必ずお読み下さい。また大切に保管して下さい。

測定する前に ………水分計を上手に使うために守って下さい。

- 測定器と試料をほぼ同じ温度でならしてから測定して下さい。
- 試料は受皿に一粒ならべを心掛けて下さい。
- ハンドルはストッパーにあたる迄締めて下さい。
- 測定毎に電極部や受皿を掃除して下さい。

保証書が第4面についています。

各部の名称



仕様

- ・形 式…グリーンデジタルⅡ MODEL TD-G
 - ・測定対象…玄米・もみ・大麦・小麦
 - ・測定範囲…玄 米 9.1%~40.0%
も み 8.7%~40.0%
大 麦 8.0%~34.3%
小 麦 8.6%~35.0%
 - ・表示分解能…0.1% (但し30%以上は1%きざみ)
 - ・測定精度…±0.5% (10%~20%)
 - ・使用可能温度範囲…5°C~40°C (結露を除く)
 - ・表示方式…大型LCD液晶表示によるデジタル方式
 - ・換算方法…マイコンによる直読式
 - ・温度補正…自動補正式
 - ・電 地…1.5V (単三) 4本
 - ・本体寸法…W175mm D100mm H72mm
 - ・重 量…約480g
 - ・付 属 品…試料受皿(2ヶ)、スプーン、ピンセット、
ブラシ、ローラーもみすり器、キャリングケース、
取扱説明書、保証書
- ※この仕様は改良のため 予告なく変更することがあります。

- 長い間使用しないと思われる時は、電池を抜き取っておいて下さい。
- 本器の電源は自動的にきれます。
- 強制終了したい場合は、平均ボタンを3秒以上長押しして下さい。
- “LOBAT”は電池交換の表示です。

OGA 株式会社 オガ電子
ELECTRIC CO., LTD.〒328-0062 栃木県栃木市泉川町97-1
TEL 0282-22-2203 (代)

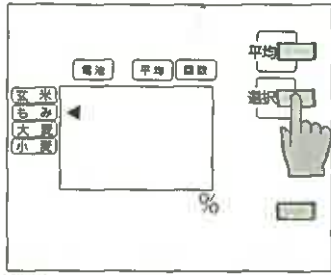
測定の手順

①まず測定ボタンを押し、電源を入れます。

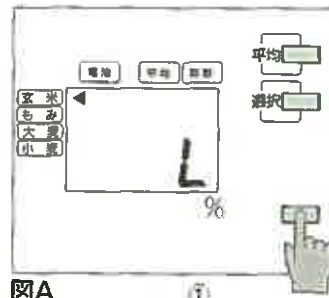
◀が玄米を指示しが表示されます。

(図A)玄米の場合はそのまま測ります。

大麦、小麦、裸麦の場合は、選択ボタンを押して試料を選んで下さい。(図B)



図B



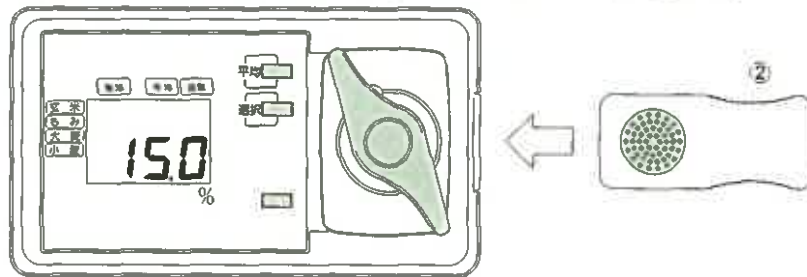
図A

②付属スプーンで試料を受皿に一粒ならへに入れます。(青米・死米・未熟米等は付属ピンセットで取り除いてください。)



③受け皿を本器の奥まできちんと入れ、ハンドルをストッパーにあたるまで締めつけてください。

④測定ボタンを押せば水分値が表示されます。以後②③④を繰り返します。



●新たにボタンを操作しない場合、表示(電源)は約5分で自動的に切れるようになっております。(測定値・平均値等の記憶は解除されます。連続操作の場合はボタン操作の間隔を1分以内にしてください。)

表示について

1. 平均値

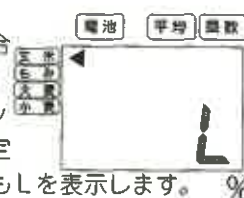
平均値の場合はAVが表示され、数値が点滅します。2~9回までの平均値が出せます。



3. 低水分

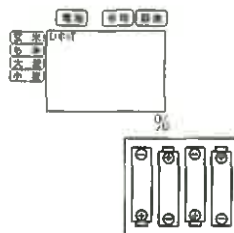
測定範囲以下の場合、Lを表示します。

(注)最初に測定スイッチを押して、測定準備O.K.の状態もLを表示します。



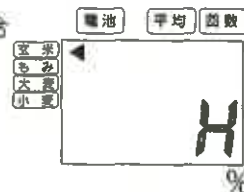
2. 電池消耗

電池がなくなると、LOBATが表示されます。新しい電池と交換してください。(+-は間違えずに!)



4. 高水分

測定範囲以上の場合、Hを表示します。



注意事項

- もみ・大麦・小麦を測定する場合は、まず①測定ボタンを押してから②選択ボタンで試料を選びます。(測定ボタンを押さないと選択ボタンは動きません。)あとは玄米を測定する場所と同じ手順で測定して下さい。
- 玄米を測定する場合、手順①を省いても測定できます。
- 3回以上計り平均値を求めてください。本器は9回まで平均値が出せます。表示(電源)は約5分で自動的に消えます。この場合、数値の記憶は全て解除されます。また平均値表示中に次の測定に入っても記憶は解除されます。
- 乾燥が進み仕上りに近づいたら必ず付属のもみすり器で玄米にしてから測定してください。正確に水分値が測れます。